

★ 木造化ファイルNo.155（静岡県立浜松湖北高等学校 多目的体育館）

新設体育館は、軽やかなアーチ

1) 施設名（用途）	静岡県立浜松湖北高等学校 多目的体育館（学校等施設）
2) 所在地	浜松市北区引佐町金指 1428
3) 事業実施主体名	静岡県（教育委員会財務課）
4) 設計者名	㈱竹下一級建築士事務所（浜松市）
5) 施工者名	㈱林工組（浜松市）
6) 工期	平成 25 年 12 月～平成 26 年 12 月
7) 施設概要	木造＋鉄骨造 2 階建
8) 規模等（延面積）	802.64m ²
9) 主な使用樹種	杉 アリーナ柱・梁
10) 施設の特徴等	本施設は、県立高等学校3校（引佐高校・気賀高校・三ヶ日高校）の再編に伴い、平成 27 年 4 月、旧引佐高校跡地に開校した新設校の多目的体育館である。体育館は、競技に必要な高さ空間を確保した軽やかなアーチ形状で、梁には県産材（天竜産杉集成材）と鉄骨のハイブリッド構造を採用することで、アーチ梁の断面寸法を半減し、開放的かつ温かみのある室内空間が整備された。その他内装、下地を静岡県産材の杉、ヒノキで施工し、再編のシンボルにふさわしい、うるおいあふれるアリーナが完成した。

【施設の画像】（左上から時計回り）

①施設の外観、②～④アリーナの内部空間

